FARROW&BALL®
HANDCRAFTED PAINT AND WALLPAPER

製品アドバイスシート

Estate Emulsion

Farrow &
Ballの塗料はすべて水性であるため、低臭、低VOC（揮発性有機化合物）、速乾性に優れています。また、独自に実施したフランスの室内空気環境法令 No. 2011-321 - Arrêté April 2011
に基づいて、室内空気環境の最高ランクであるA+を獲得しています。

製品のサイズ: サンプルポット,,2.5 L,5 L,

入手可能なカラーにつきましては、farrow-ball.com をご覧ください。ご注文は、farrow-ball.comから直接していただくか、カスタマーサービスチーム（sales@farrow-ball.com）またはお電話（+44（0）1202 876141）、さらには世界中のショールームや厳選された小売店でも承っています。

製品情報:

当社製品の代表格。マットでチョーキーな質感です。室内の壁や天井用。
比類のない色の深さです。洗浄不可。

推奨プライマー＆アンダーコート：

Farrow & Ball Wall & Ceiling Primer & Undercoat：室内の壁、天井用

塗装前の洗浄について：

きれいに仕上げるには、まずペイントを塗る前に塗装する表面、道具、ペイントが汚れていないことを必ず確認してください。
製造元の指示に従って希釈したシュガーソープ溶液のご使用をお勧めします。これはほとんどの表面の洗浄に使用できます。溶剤ベースの洗剤や強アルカリ性洗剤のご使用はお勧めしません。粘着力に影響を与える可能性があります。洗剤で洗浄後、湿らせた布で表面を拭き、乾燥するまでお待ち下さい。
未開封のペイント缶を開けるときは、蓋に付着しているゴミや蓋の破片がペイント内に落ちないようにご注意ください。開封後のペイントを再びご使用になる場合には、塗装前にペイントの裏ごしをお勧めします。
ペイントミキサーなど、塗装に使用する道具が清潔であることを必ず確認してください。また、塗料を染み込ませる前に、一旦ハケやローラーを湿らせたあと、余分な水をしぼりとることをお勧めします。

新しい漆喰面または未塗装の漆喰面の下準備 / 壁（ドライライン）(モダン建築):

新しい漆喰や塗装前の漆喰は、清潔で乾燥し、かつホコリがない状態で適切に下塗りをする必要があります。選択したFarrow & Ballのトップコート、またはWall & Ceiling Primer & Undercoatのいずれかを10 - 25%に希釈して使用してください。注：英国規格6150では、新しい漆喰の一般的な乾燥時間は、厚さ5mmごとに7日間を推奨しています。

壁を再塗装する前の下準備:

塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。トップコートの色調に合った Farrow & Ball Wall & Ceiling Primer & Undercoat を最低 4時間の塗り重ね時間をとり一層塗ってください。
その後、トップコートを二層塗ると隠ぺい力が高まり、色の深みが最大限に豊かになります。

室内壁のフィラーの塗装:

補修した塗装表面と同じ多孔性と密度のフィラーを使用すると最も良く仕上がります。多孔性や密度が異なるフィラーを使用した場合、色や色調にばらつきが発生し見えることがあります。
フィラーのメーカー発行の使用説明書に従い、十分に乾燥させた後、 トップコートに合う適切な色調の Farrow & Ball Wall & Ceiling Primer & Undercoat を水で希釈して(25%) 塗ります。 (最低4時間の塗り重ね時間をとってください)
その後、トップコートを二層塗ると隠ぺい性が高まり、色の深みが最大限に豊かになります。この製品は、高アルカリ/セメントベースのフィラーとは相溶性がない場合があります。可能な限り、代替タイプのフィラーの使用をお勧めします。ただし、代替手段がない場合は、上記の手順に進む前に、フィラーを適切に研磨し、すべてのほこりや汚染物質がないことを確認してください。

室内用コーキング剤の使用:

小さなすき間や割れ目に詰め物をしたり
、密封する際は水性の柔軟性のある塗装可能なコーキング材を使用すると最善の結果が得られます。
必要なだけできるだけ少量のコーキング材を出して使います。
少量の方が速く乾燥し、亀裂が発生しにくくなります。
メーカー発行の製品説明書に従い、十分に乾燥させてから（通常2〜3時間）Farrow & Ball の塗料を塗ってください。 Estate Eggshell、Full Gloss、Dead Flat は 直接二層塗ってください。
(最低4時間の塗り重ね時間をとってください) Estate Emulsion、Modern Emulsion –
トップコートの色調に合った Wall & Ceiling Primer & Undercoat を一層（無希釈）塗り、最低4時間乾燥させてください。
最低４時間の塗り重ね時間をとり、トップコートを二層塗ってください。

ペイント下地用クロスの塗装 :

未塗装のペイント下地用クロスはご使用になるトップコートに合った色調の Farrow & Ball Wall & Ceiling Primer & Undercoat を水で希釈(最高10%)して一層塗った後 ご使用になるカラーを二層塗ってください。
注意: 希釈率はペーパー表面の多孔性により異なります。
試し塗りを行い、適切な希釈率を判断してください。プライマーやアンダーコートを塗布しない場合は、代わりにトップコートを水で希釈して（およそ10%）、ミストコートとして塗ってください。
注意：多孔性のある紙に適切な下準備を施さない場合、塗装がやりにくく、光沢のばらつきや色にむらが出ることがあります。

他の用途:

こちらでご案内している以外の用途で Farrow & Ball の製品をご使用になる場合は、弊社までご相談ください。株式会社カラーワークス　www.colorworks.co.jp　e-mail　info@colorworks.co.jp

プライミングおよびアンダーコーティングのアドバイス:

プライマー＆アンダーコートをお使いいただくと、塗装面を密着させることができます。トップコートの塗布前にプライマー＆アンダーコートをしっかりと塗っていただくと、Farrow & Ballの仕上材が完全に密着して均一に吸収され、滑らかな仕上がりになり、豊かな色の深みが出ます。プライマー＆アンダーコートまたはミストコートを薄めすぎないよう注意ください。薄めすぎると隠蔽性が低下し、仕上がりにムラが生じたり、中途半端な発色になります。トップコートを塗布する前に、希望通りの隠蔽性にするために再度プライマー＆アンダーコートを塗布するか否かをご検討ください。

標準希釈率（最大）:

無垢の漆喰（ドライスキム）、壁（ドライライン）＝水 25%加える 。無垢の漆喰（ドライボード）＝水 25%加える。注意: 希釈率は塗装表面の多孔性により異なります。

目立たない箇所を選びいろいろな希釈レベルを試し、もっとも適切な希釈率を判断してください。トップコート （選択された）25% を水で希釈して ミストコートとして塗ってください。

注意：多孔性の高い漆喰に十分な処理が施されていない場合、トップコートを塗装しにくくなり、ひび割れ、乾燥、光沢に差が出たり色が不均一になる場合があります。

色の正確性:

使用前によく色を確認してください。 間違った色を使用された場合、 Farrow & Ball は塗装費用に対し責任を負いかねますのでご了承ください

。同じ色が一缶以上必要な場合はバッチ番号が同じであることを確認してください。

バッチ番号が異なる場合は作業開始前に塗料を混ぜてください。

使用前によく掻き混ぜてください。 塗布ツール (ブラシ、ローラー、スプレーなど) が異なると、最終的な色にわずかな違いが生じる場合があることに注意してください。色及び艶の確認のためフタは開封されています。

刷毛の使用:

使用前によくかきまぜてください。塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。

汚れや油分、その他の汚染物質をすべて取り除きます。もろくなった塗装層の上に塗る場合は、塗料を塗り始める前にもろい部分にやすりをかけると剥げ落ちや剥がれの発生を防ぐことができます。必要に応じ Farrow & Ball Wall & Ceiling Primer & Undercoat を使用すると塗料の隠ぺい性が高まり、色の深みが増します。先の細いナイロン刷毛を使用して、塗料を垂直方向に塗った後、水平方向に均一に引き延ばしながら塗ります。刷毛目やパターン（光の加減により見えます）を最小限に抑え目立たないようにするため、仕上げの層は単一方向に刷毛を運びます。

ローラーの使用:

使用前によくかきまぜてください。ローラーを使って塗装する場合—中毛ローラーを斜めに動かしながら‘M’、‘W’または ‘V’字を描くようにして塗料を塗ります。

塗った箇所から手早く塗料を引き延ばし均一に’塗りムラ’を埋めていきます。

塗装表面全体を小さいセクションに区切り少しずつ、この手順を繰り返します。乾いている箇所から湿っている箇所に向かって作業を進め、ローラーの跡をできるだけ少なくするため常に端を湿らせておくようにします。ローラーパターン（光の加減により見えます）を最小限に抑え目立たないようにするため、仕上げの層は単一方向にローラーを運びます。

フォトフレーム:

Estate Emulsion は非常につやを抑えた仕上げのため、暗い色を塗る場合は注意が必要です。
フラッシング（端と端のつなぎ目が光ること）が発生しやすくなりますので、同一塗装面は一度に仕上げてください。

マスキング：

マスキングテープにはさまざまな粘着力レベルがあります。必ず装飾に適した品質のマスキングテープを使用してください。一部のマスキングテープは独自のペイントロック技術を使用しており、優れた結果をもたらします。

吹き付け塗装をする前の準備:

Farrow &
Ballのペイントを所定の表面に吹き付ける場合、表面の下地処理の良し悪しによって、仕上がり結果が変わってくることを忘れてはいけません。ほとんどの表面は、油分を取り除いてきれいにしてから、表面を充填し、サンディングをしたうえで、適切にプライマー処理または下塗りをする必要があります。
また、選択したFarrow &
Ballの仕上げ剤を吹き付ける前に、必要に応じて塗装と塗装の間に仕上げ用のサンドペーパーを使って平らにし、滑らかな平面を作ることもお勧めします。このプロセスを数回繰り返すことで、ご希望の仕上げに適した満足のいく表面を得ることができます トリムペイントを塗布するとき。スプレー装置
(ガンとコンプレッサーユニットを含みます)
が塗装する場所の広さや選択した仕上げに適していることを確認してください。希釈が必要な場合は、装置の説明書と当社が推奨する希釈率に従って、希釈を最小限に抑えてください。

スプレー設定:

壁や天井などの広い場所でのHVLPスプレーを使用しての塗布はお勧めしません。警告！スプレーすると、呼吸に有害な飛沫が形成されることがあります。スプレーやミストを吸入しないでください。
エアレススプレー：517のノズルチップと最低131barの空気注入圧力という一般的なセットアップで、最良の仕上がりが可能です。これらはほとんどのエアレススプレーシステムの一般的な設定値であり、使用するエアレススプレー装置のメーカーやモデルによっては、ノズルチップの空気圧を調整する必要があります。

安全衛生上の注意事項

1.使用前に取り扱い説明書を入手してください。2.すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。3.粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入をしないでください。4.この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないでください。5.保護手袋・保護衣・保護眼鏡・保護面を着用してください。6.飲んだり・目に入れたり・皮膚に付着しないようご注意ください。【緊急時、及び応急処置】a飲んでしまった場合：ただちに水を与え医師の診断/手当を受けてください。b目に入った場合：大量の流水で洗い流し医師の診断/手当を受けてください。c皮膚に付着した場合：大量の石鹸水で洗い流し、痛みや異常がある時は医師の診断/手当を受けてください。7.ばく露またはばく露の懸念がある場合、医師の診断/手当を受けてください。8.施錠して子供の手の届かないところに保管してください。9.内容物/容器を国際・国・都道府県、又は市町村の規則にしたがって産業廃棄物として廃棄してください。10.本来の用途以外には絶対使用しないでください。11.衣類に付着した場合は、速やかにすべての汚染された衣類を脱ぐか付着物を取り除いてください。再使用する場合には洗濯してから着用してください。12.使用中・保管中は直射日光・水漏れ・凍結は厳禁です。輸送中・保管中は40℃以上、5℃以下にせず。きちんとフタをして、換気の良い場所で保管してください。13.塗装中・乾燥中は適切な換気が行える場所でご使用ください。14.取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。15.環境への放出を避けてください。容器からこぼれた時には、砂など散布した後、処理してください。警告！スプレーすると、呼吸に有害な飛沫が形成されることがあります。スプレーやミストを吸入しないでください。塗装前に行うケレン作業（下地処理）の際には、ほこりの発生を最小限に抑え、予防措置として適切な呼吸用保護具（RPE）を着用する必要があります。

リードアドバイス：

施工前にはSDSを熟読し理解した上で、必ず試験施工をし、下地との密着を確認してください。雨や雪・湿度が高い日は避け、天気の良い日に塗ってください。気温、被塗物の温度が10℃以下・32℃以上・湿度85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装をさけてください。マスキングテープは塗料が完全に乾く前にはがしてください。使い終わった道具は新聞紙などで塗料をよく拭き、乾く前に水でよく洗ってください。密着の悪い素材にはシーラー処理をしてください。重ね塗りをする際は、下地が完全に乾燥していることを確認してから施工してください。下地が動いた場合は、クラックが発生する場合があります。

用具洗浄:

ブラシとローラーのクリーニングツールを使用してできるだけ多くの製品を取り除き、次に暖かい石鹸水でブラシとローラーをクリーニングします。

水がかかる場所:

本室内用塗料の仕上がりをできるだけ長持ちさせるため、平滑面に水がとどまることのないようご注意ください。

クリーニング:

Estate Emulsionは拭き取り不可 .
非常にマットな質感のため、色により洗浄すると表面に跡や傷がつくことがあります。柔らかい湿らせた布またはスポンジで優しく拭いてください。
洗浄液の種類によっては、表面に跡がつくことがあります。使用する前に、目立たない部分でテストしてください。漂白剤入りの洗浄剤は使用しないでください。 高耐摩耗性が要求される場所には Dead Flatをお勧めします。

保管の際の注意事項:

本製品は水性であり、凍結や極端な温度から保護する必要があります。購入から6ヶ月以内のご使用をお勧めしますが、この日付以降の内容物やパッケージの劣化については責任を負いかねます。本製品は、通常の条件下で腐敗を防ぐための防腐剤を含んでいます。汚染を最小限に抑え、保存性を高めるために、使用前に製品を清潔な塗料用の容器にに移し、使用の前後にすべての道具を徹底的に洗浄することをお勧めします。
開封と使用を繰り返すと、微生物汚染のリスクが高まる可能性があります。
したがって、製品の保存期限を最大化するために、開封は最小限にとどめることをお勧めします。

損傷箇所の補修とタッチアップの際の注意事項:

塗装面が傷んだり、跡がついたりしたら、再塗装を考慮されるとよいでしょう。
最善の結果が得られるよう、元々の塗装に使用したのと同じバッチの塗料を傷んだ壁全体に一層塗布してください。
このように正しい方法で塗布すると、色や仕上げに目に見えるほどのばらつきが発生するのを防ぐことができます。 損傷箇所をタッチアップする場合は、以下の方法で作業を進めると最良の仕上げとなります。
1. 極力同一バッチの塗料を使用するようにします。
弊社では厳しい基準を設けて色の管理を行っておりますが、バッチが異なる場合、
色や光沢に若干のばらつきが生じることがあります。
同一バッチの塗料を使用することが不可能な場合は、ばらつきを目立ちにくくするため、壁ごとに同一バッチの塗料を使い一層塗布することをお薦めします。
2. 補修作業を行う場合は最初に壁に塗料を塗った時と同じ手法で下準備を行ってください。
例えばテクスチャーや吸収性が異なるフィラーを使用したときなど、多少まだらに仕上がり、必ずしも完璧な仕上がりとならない場合あります。
3. 必ず最初に壁に塗料を塗った時と同じ道具と手法を使用するようにしてください。
塗装にタッチアップを施す際は、古い部分と新たに塗った部分のつなぎ目が目立たないよう
、その部分をぼかすようにして施工します。
4. 壁に塗った塗料の色や缶の中の塗料の色は時間の経過に伴い変化します。
そのため、塗装後あまり時間が経たないうちにタッチアップを行う方が、より良い仕上がりとなります。
塗装面にタッチアップを施す際、薄い色や光沢度の低い塗料と比べ、暗い色や光沢度が高い塗料は均一に仕上げるのが難しくなります。
暗めの色や光沢度の高い塗料の場合、明るい色や光沢度の低い塗料と比較して均一な仕上がりが難しくなりますのでご注意ください。

作業時の気温:

処方: ビニル酢酸／エチレン共重合体バインダーを使用した水性塗料

気温が 10℃ 未満、あるいは 30℃以上の場所で使用しないでください。

塗布面積 (㎡/ℓ 一層あたり): ： 最大14㎡

乾燥時間: ： 乾燥時間２時間

塗り重ね時間(標準): ： 2時間後

硬化時間： ：
完全な硬度、強度、耐久性を得るには、濃い色の塗料の色が14日かかることに注意してください。

標準塗装回数: ： 2回
注意:
乾燥時間、塗り重ね時間は通常の条件で塗装を行うことを前提としています。乾燥時間は低温の場所や高湿の場所では長くなる場合があります。
暗い色は乾燥時間が長くなる場合があります。

光沢レベル: ： 2%

比重: ： 1.2 - 1.4 g/cc

湿潤フィルムの厚さ： ： 80 - 120 µm

アプリケーション湿度： ： < 80 % RH

基質水分含有量： ： 石膏の壁と天井= <0.5%

湿式摩耗クラス： ： 2

環境、廃棄に関する注意事項:

内容物/容器を国際・国・都道府県、又は市町村の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。

VOC含有量に関する情報:

超 低VOC。本製品は最大1 g/l のVOCを含有しています。

DIN EN ISO 7783 2（sd [m]）に準拠した水蒸気透過度（透過度）：

0.010 (Class I, limit <0.14)を遵守
塗膜の水蒸気に対する耐性を空気の厚さ（単位：メートル）で示しています。 sd
値が小さいほど、塗膜の通気性が高いことを意味します。
塗料の通気性はClass IからClass
IIIまで等級分けされています。この場合のクラスIは、最高レベルの通気性を示します。Farrow＆Ball Estate Emulsionは最高評価-クラスI（高）です。

DIN EN 1062 3（w24 [kg /m2√24h]）に準拠した液体の透水性：

1.41 (Class I, limit >0.5)を遵守 塗装後24時間の塗装面1m2 当たりの水分吸収量です。
w24の数値が小さいほど、塗膜の耐水性が高いことを意味します。塗料の水分吸収率はClass IからClass
IIIまで等級分けされています。

お問い合わせ:

カラー、塗料仕上げ、壁紙に関するお問い合わせは弊社までご連絡ください。株式会社カラーワークス　www.colorworks.co.jp　e-mail　info@colorworks.co.jp

免責事項：

この仕様シートに記載されている情報および技術的アドバイスは、口頭、書面、あるいは実演によるものであれ、ガイダンスとして誠意を持ってご案内しているものですが、塗装技術および現場条件について 弊社では管理できかねるため、一切の保証をいたしません。
詳細は、弊社のカスタマー・サービス部までお問 い合わせください。
そのような使用から生じた製品性能に関して、納入製品の価格を越える責任は負いかねます。
これはお客様の法的権利に影響するものではありません。

Issue Date: 12/02/2024